

北朝鮮の暴挙を糾弾 危機打開の対話を緊急に

隠岐の島で 大平議員・垣内比例候補・岩田小選挙区候補が訴え



北朝鮮を巡って軍事的緊張がエスカレートする中、中国ブロック各地で、志位委員長の談話に基づき一斉の宣伝を繰り返しています。

大平喜信衆議院議員、垣内京美衆議院中国ブロック比例予定候補ら8月31日と9月1日、岩田つよし島根1区予定候補とともに、隠岐の島でマイクを握り、「危機打開のため米朝両国は直接対話を」と訴えました。

比例2議席へ 中国ブロック後援会研修会開く

日本共産党中国ブロックは9月2日、岡山市内で全国後援会事務局長の小松崎久仁夫氏を迎えて「日本共産党後援会研修会」を開催しました。(写真)

小松崎講師は、「東京都議選では34万人の後援会が勝利の担い手となった」と報告、「今、後援会活動を思い切って改善し、発展強化をはかること」「野党共闘を前進させる中で、比例目標の達成には後援会活動が決定的」と強調しました。

研修会では広島市中区のニュース活動の優れた経験が発表され、全体で「選挙勝利の4つの原点」の一つとして、後援会活動の再開・強化が確認されました。



大平議員ら 隠岐の島 中海干拓 美保基地を視察



大平喜信衆議院議員、垣内京美衆議院中国ブロック比例予定候補らは、8月31日から9月2日にかけて、島根県隠岐の島の各自治体、鳥取県・島根県の中海再生事業、航空自衛隊美保基地を視察しました。この視察には、衆議院島根1区の岩田たけし予定候補、鳥取2区の福住ひでゆき予定候補、各地方議員が参加しました。(写真は、美保基地の周辺で)

この視察は、秋の臨時国会での大平議員の論戦準備のために行われたもので、大平議員は「出された声を国会に届ける」と語っています。

※10月7日の中国ブロック基地シンポのチラシができました。ご活用ください。